

令和2年3月23日
(公財)横浜市緑の協会
よこはま動物園

ズーラシアでは初!

千葉市動物公園 から

国指定特別天然記念物の

タンチョウが来園します

令和2年3月24日(火)に、千葉市動物公園からタンチョウのオタル(メス・23歳)が来園します。

ズーラシアでは、タンチョウの飼育・展示をするのは、今回が初めてです。

「日本の山里」ゾーンでの展示に向けて、オタルの様子を観察しながら、取り組んでいきます。

公開については、ホームページでお知らせします。

当日の取材について

動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。

※よこはま動物園ズーラシアは、
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
3月31日(火)まで臨時閉園します。



来園するオタル(メス)



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園

副園長

渡辺 武志

Tel 045-959-1298

【参考資料】

■今回来園する個体について

オタル	平成7年5月11日 千葉市動物公園生まれ
-----	----------------------

■タンチョウについて

和名	タンチョウ
英名	Red-crowned Crane
学名	<i>Grus japonensis</i>
分類	ツル目 ツル科
分布	シベリア東部・中国東北部、日本北海道東部
生態	シベリア東部・中国東北部に生息し、冬季に朝鮮半島や中国南部に渡り越冬するものと、北海道の釧路湿原に生息するもの(渡りはしない)がある。低層湿原や河川・湖沼・海岸などに近い湿地に棲む。成鳥になると、全長約140cm、体重約7~10kgになる。雑食性で穀類のほか、昆虫やミミズ、タニシ、甲殻類、カエル、魚などを食べる。鳴きかわし(ユニゾンコール)や鶴の舞(愛情表現のダンス)は有名。〈国指定特別天然記念物〉
ワシントン条約(CITES)	附属書I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合(IUCN)レッドリスト	絶滅危惧IB類(EN)：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
当園飼育頭数	0羽(オス0羽、メス0羽) ※今回来園する個体を含まず
国内飼育頭数	43園館 224羽(オス114羽、メス104羽、性別不明6羽) ※平成30年12月31日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート(18歳以上)2,000円
 - ◆開園時間：9:30~16:30(入園は16:00まで)
 - ◆休園日：毎週火曜日(祝・休日の場合は開園し、翌日休園) ※現在休園中
 - ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
 - ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
 - ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
 - ◆問合せ先：045-959-1000
- ※よこはま動物園ズーラシアは、2019年4月24日に開園20周年を迎えました。